

仕様書

1. 物件名及び数量

気象観測システム更新 1 式		
(内訳)	・ 風向風速計	1 台
	光進電気工業製 KVS-500B	
	・ 自然通風式湿度計	1 台
	光進電気工業製 HT-032B	
	・ 温水式雨雪量計	1 台
	光進電気工業製 RT-1045	
	・ 小型通風式温度計	1 台
	光進電気工業製 FT-S 型	
	・ 日射計 (ファン付)	1 台
	光進電気工業製 ST-1003 型	
	・ レーザー積雪計発信器	1 台
	光進電気工業製 SU-201 型	
	・ 屋外収納盤	1 式
	光進電気工業製	
	・ アレスター装置 (避雷器)	1 式
	・ 無線送受信機	2 台
	・ シリアル (RS232C) 変換器	1 台
	・ 処理ソフトウェア	1 本
	・ 処理装置 (P C)	1 台

2. 納 期 令和 8 年 3 月 3 1 日

3. 納入場所

北海道札幌市豊平区羊ヶ丘 7 番地
国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所北海道支所

4. そ の 他

- ・すべての計測機器類は、同等品可とするが気象庁検定を受検し合格すること。
- ・温水式雨雪量計は別の架台に設置し、他の計測機器類は 1 本の支柱に設置すること。
- ・支所で所有している MC2100 型データロガーを各計測機器類と接続し、屋外に設置した収納盤に設置すること。

- ・データロガーを収納盤に設置する際は落雷の影響を受けないためのアレスター装置（避雷器）を設置すること。
- ・データロガーに集積されたデータを屋内の処理装置（P C）に転送するための伝送装置（無線受信機）を設置すること。
- ・伝送装置（無線受信機）によって、処理装置（P C）に取り込まれたすべてのデータを既存のデータと突合できるよう処理ソフトウェアを改修すること。
また、処理装置（P C）に取り込むためシリアル（RS232C）変換器を接続すること。
- ・故障・不具合などがあった場合は、迅速なアフターサービスが提供できること。
- ・納入にあたっては、すべての機器の実行性が確実であることを確認し、当研究所担当職員のもと検査を行うこと。
- ・機器の説明、使用方法、点検方法などが記載されている取扱説明書を添付すること。
- ・保証期間中は、製造者の責によると判断される機械的故障あるいは破損に対して、無償で該当部分の補修または交換に応じること。
- ・交換した既存の計測機器及び支柱類等は、構外搬出处分とすること。
- ・本仕様に記載されていない事項について、疑義が生じた場合は、担当者と協議すること。